平成26年3月25日 発行

地域の子は地域ですこやかに育てよう

青少年つるが

青少年健全育成敦賀市民会議 第27号
http://seisyounentsuruga.net

平成25年度

青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ 表彰式

平成26年 3月15日(土)プラザ萬象 小ホール

▲図画・ポスターの表彰

▲作文の表彰

図画・ポスター

応募総数	3,285点
◆小学生	2,809点
◆中学生	475点
◆高校生	1点
入賞者数	398点
◆最優秀賞	9点
◆優秀賞	24点
◆入選	39点
◆佳作	326点

作文

応募総数	4,068点
◆小学生	936点
◆中学生	1,770点
◆高校生	1,361点
◆一般	1点
入賞者数	436点
◆最優秀賞	12点
◆優秀賞	35点
◆入選	57点
◆佳作	332点

最優秀賞　敦賀南小学校 4年　渋谷 昂輝

なんと、市内小・中・高校生の
9割を超える皆さんから
メッセージをいただき
ありがとうございました★
町中が青少年や大人の
メッセージをわかりあえるなんて、
素敵な出会いではありませんか。

平成25年度

青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ

平成26年度も、皆さんが感じたことや考えていることが描かれた作文や図画・ポスターを募集します。青少年の皆さん、一般の皆さんからのたくさんの応募をお待ちしています。

（募集開始は12月初旬の予定です。）

最優秀賞　敦賀南小学校 1年 まつばらこうき

最優秀賞　松原小学校 3年 宮崎 舞優

最優秀賞　敦賀南小学校 2年 團田 大和

図画・ポスターの部 入賞者

	小学1年生		小学2年生		小学3年生
最優秀賞	まつばらこうき	敦賀南小	團田大和	敦賀南小	宮崎舞優	松原小
優秀賞	吉田未来	敦賀西小	加藤一花	敦賀南小	岩崎陽	咸新小
	武田慎	中央小	杉本磨美	中央小	伊藤悠希	粟野小
	今村悠聖	粟野南小	成松周哉	中央小	中野凜	粟野南小
入選	大内葵	敦賀西小	松山碧衣	松原小	河野萌	中央小
	おか本とも子	敦賀南小	彦瀬媛里	中央小	今川陽太	中郷小
	大道桃花	中央小	金山愛	粟野小	豊田愼之助	中郷小
	岸本侑樹	中郷小	納谷らんる	粟野小	伊藤明日花	粟野南小
	小不動湧大	中郷小	東ゆい菜	粟野小	竹越結楽	粟野南小

	小学4年生		小学5年生		小学6年生
最優秀賞	渋谷昂輝	敦賀南小	鈴木駿斗	粟野南小	松居俊伍	粟野小
優秀賞	山下吏久	中央小	戸嶋彩織	敦賀南小	中村友美	敦賀南小
	山中洸	中央小	塚本七鈴夏	粟野小	夛田晃一郎	咸新小
	家根谷らん	粟野小	倉貫智佳	粟野南小	田村真夕	粟野小
入選	百田茉奈美	敦賀南小	矢部綸乃	敦賀南小	山田莉子	敦賀南小
	坂本大河	敦賀北小	大矢ひかる	中郷小	本田真夢	松原小
	岸本晴加	粟野南小	中村孝徳	中郷小	長谷珠希	粟野小
	国京玲奈	粟野南小	村中沙弥香	中郷小	平口康介	粟野南小
	戸羽佑輔	粟野南小	石田凌	粟野小	山内崇雅	黒河小

最優秀賞「わたしのかぞく」

粟野南小学校　一年　むらこ まりの

わたしのかぞくは、みんなとくいなことがあります。

おとうさんは、だじゃれをいうのがとくいです。わたしはいつも、おとうさんがだじゃれをいうとわらってたのしくなります。おかあさんはおりょうりがとくいです。おかあさんのりょうりをたべると、おなかいっぱいでしあわせなきもちになります。

おねえちゃんは、かるたやトランプがとくいです。わたしは、休みの日によくいっしょにかるたやトランプをして、とてもたのしくあそべます。

わたしは、お手つだいするのがとくいです。たとえば、せんたくものをたたんだり、タンスまではこんだりします。おとうさんやおかあさんは、そんなときに、

「ありがとう。」

「お手つだいしてくれてうれしいよ。」

とわたしにいってくれます。わたしもそれをきいてうれしくなります。

わたしは、かぞくがとくいなことをしておたがいたすけあうのが大じだとおもいます。もしもわたし一人だと、だじゃれをいっても人をわらわせることができません。おりょうりだって一人ではつくれません。かるたやトランプを一人でしても、ぜんぜんおもしろくありません。やっぱり、かぞくみんなでとくいなことをして、してもらったことに、

「ありがとう。」

といいあえるほうが、みんなえがおでもっとしあわせになれるとおもいます。

わたしは、まだまだおとうさんやおかあさん、おねえちゃんにしてもらうことがおおくて、じぶんでできることがすくないけれど、そうじやかたたきのように、できることをふやしたいです。とくいなお手つだいをたくさんして、大すきなおとうさん、おかあさん、おねえちゃんにしあわせになってほしいです。

最優秀賞　粟野小学校 6年　松居 俊伍

最優秀賞　粟野南小学校 5年　鈴木 駿斗

作文の部　入賞者

小学1年生

最優秀賞	村古 真理乃	(粟野南小)
優秀賞	塩野 壱星	(中央小)
	寺川 大城	(中郷小)
	花房 楓真	(粟野南小)
入選	山畑 陽人	(敦賀北小)
	大坊 そあら	(松原小)
	みや本 は月	(松原小)
	渡邉 光葵	(松原小)
	吉岡 琉生	(中央小)

小学2年生

最優秀賞	林田 蒼二郎	(松原小)
優秀賞	神原 凜	(松原小)
	瞿曇 悠生	(中郷小)
	木野 安慈	(粟野南小)
入選	松岡 知優	(敦賀西小)
	有常 柊心	(松原小)
	加藤 唯愛	(松原小)
	仲谷 徹平	(粟野小)
	松本 珠優	(粟野南小)

小学3年生

最優秀賞	中村 綾香	(敦賀北小)
優秀賞	小泉 奏太	(敦賀南小)
	吉野 有祐	(敦賀南小)
	島津 綾音	(中央小)
入選	阿波 心彩	(敦賀南小)
	川島 季子	(敦賀南小)
	小堀 涼雅	(敦賀北小)
	長谷川 侑那	(中央小)
	前田 琴音	(中郷小)

小学4年生

最優秀賞	柳下 美月	(敦賀西小)
優秀賞	忍田 莉里佳	(敦賀西小)
	横川 ひまり	(敦賀西小)
入選	有常 元翔	(松原小)
	松葉 千珠	(中央小)
	中本 彗翔	(粟野南小)

小学5年生

最優秀賞	神原 大輔	(松原小)
優秀賞	小林 侑未	(敦賀南小)
	安井 真緒	(松原小)
	浜田 十萌	(粟野南小)
入選	北野 里奈	(中央小)
	久保 結香	(中央小)
	宇佐美 賢	(粟野小)
	浜野 日南子	(粟野小)
	川端 紘凱	(粟野南小)

小学6年生

最優秀賞	柳下 文音	(敦賀西小)
優秀賞	奥 怜温	(中央小)
	奥谷 有貴	(粟野小)
	野村 美桜	(粟野南小)
入選	寺川 楓馬	(粟野小)
	土本 真聖	(粟野小)
	澤﨑 航志	(粟野南小)
	戸羽 穂乃希	(粟野南小)
	兵田 未宇	(粟野南小)

※ 最優秀賞・優秀賞の作品は、ホームページと作品集でも紹介させていただきます。　http://seisyounentsuruga.net

最優秀賞

「母のチャレンジ」

松陵中学校　一年　角野　将太郎

四二・一九五キロ。僕の家からだと、越前市のサンドーム福井までくらいあるらしい。いつも鯖江の祖父の家に遊びに行くときに通るが、車でも一時間くらいかかる道のりだ。

母は、十年くらい前からジョギングを始めた。当時小学校低学年だった兄と一緒に、敦賀マラソンのファミリーの部に出るために練習し始めたのがきっかけだ。といっても母は、中学高校と吹奏楽部で、運動とは無縁だったらしい。だからそんな母が子供と一緒にマラソンに出るというのは、思い切ったチャレンジだったのかもしれない。

僕も小学生になり、母と敦賀マラソンに出ることになった。練習として一緒に松原の林の中を走ったのだが、母のペースがあまりにも遅くてびっくりした。母が走る速さは、僕の早歩きと同じぐらいだったのだ。そんな母が数年後にはフルマラソンに挑戦することになる…！

僕たち兄弟がファミリーの部を卒業すると、母は一人でマラソン大会に出るようになった。最初は五キロの部に出ていたが次第に、

「五キロは短距離走みたいで皆速いから」

と言って、十キロにエントリーするようになった。

母の練習スタイルは、まず晩ご飯を作り終えたときから始まる。晩ご飯の用意を済ませるとすぐに着がえ、ランニングシューズをはいて出ていく。毎回ストップウォッチ付の時計を持って、タイムを計っているようだ。しかし、この動作が行なわれるのはすっかり暗くなってから。街灯が道を照らすが、一人では怖い。でも母は嫌がらず、弱音を吐かず、少しくらい暑くても寒くても出ていった。しかし、必死に、という風には見えなかった。練習に行くときすごく張り切っていたし、帰ってくるときも明るい笑顔で、いかにも楽しそうだった。

僕は陸上部。運動の辛さはよく分かっている。しかし、なぜ母は辛そうにしてないのだろう?僕は考えてみた。

僕は陸上をやっているとき、練習内容がきつかったりすると思わず、「休みたい」と思ったり、力を緩めたりすることも何度かある。しかし、そう思っているのは誰でも同じなんだ。この練習を乗り切れば強くなる、と思えば力がわいてくる。母はきっと、「強くなりたい」という気持ちがあるのだと思う。この「強くなりたい」という"目的"があれば、辛い練習も頑張れるのだと思う。

「当たった!!」

ある日、母が嬉しそうにメールを見せてくれた。それは、神戸マラソンの当選通知だった。今年の神戸マラソンは、定員一万八千人に対し、応募者数がなんと八万人だったという。思い切って応募したのだというが運が良い。前からフルマラソンに出たいとは言っていたが、その機会が本当に訪れた。けれど、これは母が応募しなければ当たることはなかっただろうし、当然出ることも無かった。これは「母の決断力」が運を決めたのだろう。これを機に、母は今まで以上に練習に励んだ。自分で勝ち取った「運」を胸に。

そして十一月。母は無事神戸マラソンを完走した。当初は、七時間以内を目標にしていたらしいが、母のタイムは四時間三十六分。目標を大幅に超える好タイムとなった。母は満足そうに神戸から帰ってきた。「完走できた～」という明るい笑顔と、完走賞の大きなタオルとメダルを見せながら。

僕は、母から二つのことを学んだ。一つ目は「目標を決める。」目標無しに道は進めない。目標があるからこそ、皆は頑張れるのではないだろうか。二つ目は、「チャレンジをしてみる。」母がマラソンを始めたのも、神戸マラソンに応募したのも、それぞれチャレンジ精神と挑戦する勇気が必要だった。何事にも挑戦するのは大事だということを学んだ。

僕が通っている松陵中学校には、こう書かれている看板がある。

『努力は勝利への道』

努力をして無駄なことは無い。努力をすれば必ずいいことが起こる。そんなふうに言われている気がする。

母はマラソンを走り終えた後、こう言っている。

「努力をしている間は辛いけれど、そのあとに楽しいことが待っている。」

僕も母みたいに精一杯努力して、一日一日を生きていこうと思う。

最優秀賞　粟野中学校 2年　酒井 真白

最優秀賞　気比中学校 1年　池上 琴音

最優秀賞　粟野中学校 3年　川村 大樹

図画・ポスターの部 入賞者

中学3年生		
最優秀賞	川村 大樹	(粟野中)
優秀賞	望月 伶香	(松陵中)
	浜島 楓	(粟野中)
入選	天谷 英孝	(角鹿中)
	久米 梓	(松陵中)
	竹中 唯以	(松陵中)

中学2年生		
最優秀賞	酒井 真白	(粟野中)
優秀賞	兵田 祉於里	(粟野中)
	松井 英里佳	(粟野中)
入選	佐藤 璃奈	(気比中)
	寺岡 優希	(粟野中)
	山田 千瑛	(粟野中)

中学1年生		
最優秀賞	池上 琴音	(気比中)
優秀賞	雨森 彩花	(粟野中)
	岡上 楓	(粟野中)
入選	安田 有希	(気比中)
	横幕 葵帆	(気比中)
	中川 瑞希	(粟野中)

作文の部 入賞者

中学3年生		
最優秀賞	向山 知花	(松陵中)
優秀賞	柿本 崚地	(粟野中)
	釜谷 菜生	(粟野中)
	土本 花音	(粟野中)
入選	鳥山 晃汰	(松陵中)
	中村 汐里	(松陵中)
	藤原 有紀	(松陵中)
	長谷川 珠実	(粟野中)
	髙橋 結愛	(敦賀気比高等学校付属中学校)

中学2年生		
最優秀賞	矢田 恭子	(角鹿中)
優秀賞	高橋 魅羽	(気比中)
	橋本 ひなた	(松陵中)
	安井 真那	(松陵中)
入選	仲野 由梨亜	(気比中)
	藤村 瑞希	(気比中)
	松中 咲樹	(気比中)
	北野 流伊	(角鹿中)
	竹中 琢人	(粟野中)
	中村 美沙希	(粟野中)

中学1年生		
最優秀賞	角野 将太郎	(松陵中)
優秀賞	小出 龍冴	(気比中)
	山川 咲愛	(松陵中)
	吉田 朝美	(粟野中)
入選	西村 歩佳	(気比中)
	伊原 有理朱	(松陵中)
	中野 空	(松陵中)
	坂本 未羽	(粟野中)
	松田 伶那斗	(粟野中)

高校3年生		
最優秀賞	安田 秀平	(敦賀工業高)
優秀賞	宮内 佑依子	(敦賀高)
	内野 有紗	(敦賀工業高)
	鳥居 滉太	(敦賀工業高)
入選	田保 花菜絵	(敦賀高)
	中村 淳菜	(敦賀工業高)
	廣田 哲也	(敦賀工業高)
	山根 令	(敦賀工業高)

高校2年生		
最優秀賞	松尾 祐哉	(敦賀工業高)
優秀賞	市村 瀬里瑛	(敦賀高)
	川上 眞依	(敦賀工業高)
	松木 一矢	(敦賀工業高)
入選	勝見 奈月	(敦賀工業高)
	金山 大地	(敦賀工業高)
	中山 彩香	(敦賀工業高)

高校1年生		
最優秀賞	五井 佑加子	(敦賀気比高)
優秀賞	伊藤 輝久	(敦賀高)
	柴田 千種	(敦賀高)
	坂井 瞳	(敦賀気比高)
入選	柴田 知春	(敦賀高)
	倍野 友起子	(敦賀高)
	栗田 竜宏	(敦賀工業高)
	宮下 海	(敦賀工業高)
	山岸 桃花	(敦賀気比高)

一般		
入選	藤原 茂の	

※ 最優秀賞・優秀賞の作品は、ホームページと作品集でも紹介させていただきます。　http://seisyounentsuruga.net

◆賛助会費のご報告◆

当市民会議の趣旨にご賛同いただき、誠にありがとうございました。

今年度の賛助金の募集結果は左記の通りです。

青少年健全育成活動の趣旨をご理解いただき、今年度もこのように多くの賛助会費を賜り厚くお礼申し上げます。これからも青少年育成活動に一層邁進していく所存ですので、ご支援よろしくお願いいたします。

☆賛助会員数 ・・・・・・・・ 14,371件
☆賛助会費 ・・・・・・ 1,948,941円
〈 2月28日現在 〉

ふくい家族ふれあいフォーラム

テーマ　明日へつなごう 家族の笑顔と 地域の輪

活動報告　家族ふれあいイベント支援団体
あわの親子社会塾（敦賀市あわの子育てネットワーク）海トキドキ炎、みんなで塩づくり（小浜市加斗クLOVE）親子サイクリング（鯖江市神明地区体育協会）その他7支援事業

講演　「子どもたちが自分も家族のことも大好きになるために」

講師　岩堀美雪 氏（鯖江市立待小学校教諭）

あわの子育てネットワークの活動報告では、「地域の各種団体が力を合わせて、地域の子どもを育てる。またこれにより親も一緒に子育てを学ぶことができる。」と発表しました。このような同世代や世代の違う人が周りにいてくれると、親も子育てにより色々なことを学べる機会ができ、地域コミュニティーが形成されると思いました。

講演では、岩堀先生が長年かけて〝自分のいいところ〟をファイリングする活動を披露されました。生徒自身が自分のことを好きになり、また好きになるような友達や家族の視点をファイリングしていき、そのファイルが自分も家族自体をも好きになっていくことにつながる。勉強ではなく、人を育てるという活動に感動しました。

平成26年2月1日(土)
中小企業産業大学校にて

林 恵子の きらきらcoramu Vol.18

わくわくするエールを

巣立ちの季節です。入園、入学…子ども達も新しい環境に不安があることと思いますが、それ以上に不安なのは「親」なのかもしれません。集団の中でわが子が困ることが無い様にと、ついつい頑張らせていませんか？小学校に入ると、幼稚園や保育園のようにその日の様子も先生に聞けないし、自分でできるようにしておかないと大変だと焦り、知らず知らずのうちに言葉の端々に学校へ行ったら…と口走っていませんか？「最近妙にめそめそするんです。親から離れたがらないんです。」この時期よく聞きます。何気ない親の言動から新しい環境が不安になる子ども達です。そして実は、高校・大学へ進学する子ども達も同じです。慣れない環境に自分は馴染めるのだろうか…ついていけるのだろうか…小さい時のようにあからさまには見せないけれど、ひそかに感じている不安もあります。そんな時こそ、父母はどーんと構えてくださいね。今よりきっと楽しい経験ができる、新しい友達や素敵な先生との出会いがある。次の生活が楽しくなることを伝えてあげて下さい。不安なく、新しいスタートが切れるようなエールをよろしくお願いします。

考える生活を

青少年健全育成敦賀市民会議　会長　籠　正義

パソコン・スマホ・携帯電話…すさまじい発達で、本当に便利になりました。このちっぽけな指一本で、瞬時に、何の苦労もなく世界中の出来事が分かり、欲しい物があれば手に出来、疑問に思うことは即座に答えがでます。

何も長い時間をかけて調べたり、あれこれと思考をめぐらすことがいらなくなってきました。本当に便利で楽な世の中になったものです。

テレビも見ているだけで分かりますし、電卓さえあれば手軽に計算もできます。何も苦労して考えたり、汗を流して試行錯誤する時代は遠くなっていくのでしょうか。

ある学者によれば、人間が他の哺乳動物と同様に原野を駆けめぐっていたころの寿命は十八歳程度であったそうです。

ところが、この中から人間だけが寿命が延びて、今では男性は八十歳近く、女性はそれを大きく越える平均寿命となっています。一体、どうしてこうも生き延びてきたのかといえば、それは人間は「考える葦（あし）」になったからだそうです。考える、脳を使っていくことが、寿命を延ばすことにも深く関わっていることだということです。

さて、今日、「考える必要のない葦」、「考えない葦」となる傾向が強く出てきたとなると、天才バカボンの様に〝これでいいのだ！〟なんて言っておれません。

短絡的、衝動的な言動にはしることなく、思慮深い子ども達を育成するために、「考える習慣」を大切にしてほしいと思いますし、私達大人も毎日一つは真剣に考えることを通して充実した生活をしたいものです。

「第36回青少年育成敦賀市民大会」が開催されます。

平成26年6月14日(土)9時30分より プラザ萬象 大ホールにて

大会スローガン「地域の子は地域ですこやかに育てよう」のもと、第1部の式典に続き第2部は平成25年度「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」最優秀作品の発表、第3部は敦賀高校吹奏楽部のステージ演奏、第4部は環境浄化パレードを行います。二年連続雨天中止となったパレードも、昨年は晴天となり盛大に行われました。

青少年の健全育成と敦賀の街の環境浄化を願う皆さんに、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

地域の中でふれあう ひまわり塾

平成26年度

平成26年度も小学4年生、5年生、6年生を対象に4回開催します。

私たちが住んでいる敦賀の歴史や文化を掘り起こして、大切な郷土の宝を探しましょう。

いろいろなお友達と新しい体験に挑戦して、敦賀のことを楽しく学習しましょう。

郷土の今と昔を知り 自然にふれあいながら 豊かな心情を培う

どんなことするの？

- **10月18日(土)** 敦賀と電車 — JR敦賀機関区の見学
- **9月20日(土)** 原子力を考えよう — 原子力訓練センターと美浜発電所
- **8月23日(土)** 敦賀と昆布 — 昆布かき体験
- **7月26日(土)** そば打ち体験 — みんなで“手打ちそば”をつくってみよう

昨年度の様子です♪

昨年度の様子です♪

来年度の予定

お問い合せ申込先 各小学校または下記事務局まで

たくさんのお友達の参加をお待ちしています。

日程・内容とも変更となる場合がございます。

平成26年度 行事予定

- 第36回青少年健全育成 敦賀市民会議定期総会
  平成26年4月18日(金) 19時～
  会場 中郷公民館
- 第32回親子のフェスティバル
  平成26年5月11日(日) 9時～15時
  会場 きらめきみなと館と金ヶ崎緑地
- 第36回青少年育成敦賀市民大会
  平成26年6月14日(土) 9時30分～
  会場 プラザ萬象 大ホール

毎月15日は 青少年育成の日

今月の推進テーマは

『役割を自覚させ、やりとげる態度を育てよう。』

毎月第3日曜日は 家庭の日

今月の推進テーマは

『こどもの成長を祝い、みんなの夢を育てよう。』

青少年健全育成敦賀市民会議のシンボルマーク

家庭の日 毎月第3日曜日

大人が変われば 子ども変わる運動

『青少年つるが』第27号
平成26年3月25日
編集・発行 青少年健全育成敦賀市民会議 広報部

事務局 少年愛護センター内
〒914-0047 敦賀市東洋町1の1
TEL 23-0189
FAX 23-0523
メールアドレス aigo@ton21.ne.jp

皆様のご意見を募集しております

5/11(日)

9:00～15:00

あそぶ 体験する 見る
家族のふれあい♥

2014 親子のフェスティバル 第32回

会場 きらめきみなと館と金ケ崎緑地

きらめきみなと館 小ホール

★開会式
気比中学校
吹奏楽部演奏

きらめきみなと館 周辺

体験乗船できるよ♪
★国土交通省港湾業務艇「まつかぜ」(事前申込が必要です)
★海上保安部巡視船「えちぜん」
★海上自衛隊掃海艇「すがしま」「のとじま」
装甲車など

きらめきみなと館

★体験型のおもしろコーナー
★ビンゴゲーム

金ケ崎緑地

パトカー・救急車
はしご車は午前だよ♪
★ミニ鉄道
★働く車大集合
★家族で遊ぼう!
グラウンドゴルフ
サイバーホイールなど
★ケータリングカー

※都合により一部内容を変更させていただく場合がございます。

粟野小学校 2年　金山　愛 さん

今年も「親子のフェスティバル」の季節がやってきました。
おかげさまで毎年大盛況のこのフェスティバルを心待ちにしてらっしゃる子どもさんも多いと思われます。
スタッフ一同、心を込めたおもてなしで会場にいらした方々が終日笑顔であるれるように頑張っていきたいと思います。
内容も少し変えながら家族や親子で楽しんでいただけるものと確信しております。
皆さんのお越しをお待ちしております。

親子のフェスティバル運営委員長　池田裕太郎

■主 催／青少年健全育成敦賀市民会議　■共 催／敦賀市・敦賀市教育委員会　■主 管／敦賀市少年愛護センター
■後 援／(公財)青少年育成福井県民会議・国土交通省敦賀港湾事務所・自衛隊福井地方協力本部・敦賀海上保安部・敦賀警察署
敦賀美方消防組合・敦賀市区長連合会・㈱嶺南ケーブルネットワーク

お問合せ 敦賀市少年愛護センター内(青少年健全育成敦賀市民会議) ☎0770-23-0189 親子のフェスティバル実行委員会事務局

青少年健全育成敦賀市民会議のシンボルマーク